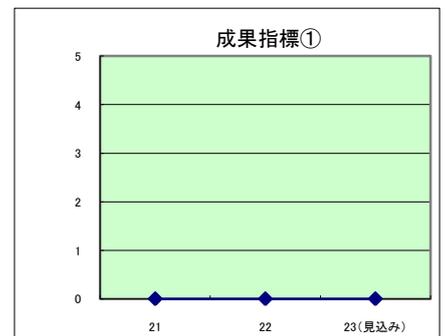
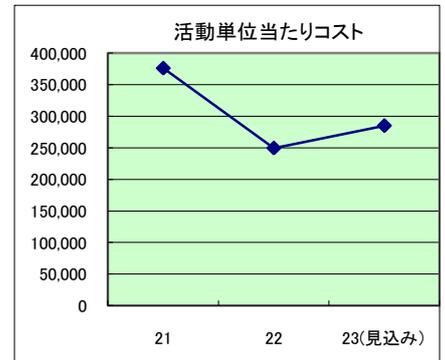


平成 23 年度 事務事業評価シート(平成 22 年度実施事業)

整理番号 選管02

事務事業名		選挙人名簿作成事務事業		予算科目	会計	1	一般会計	
総合基本計画	まちづくりの目標(章)	5	信頼に基づく市民とともにつくるまち		款	2	総務費	
	施策(節)	3	行財政運営		項	4	選挙費	
	施策の方向				目	1	選挙管理委員会費	
関連する計画等				事業				
対象(誰を・何を)				作成部署	選挙管理委員会事務局			
選挙権を有する市民				連絡先	072-958-1111 内線 4600			
意図(どういう状態にしたいのか)								
市民の異動情報を正確に反映して有権者の登録を行い、二重登録を防止することによって、選挙権を適正に行わせる。								
住民基本台帳をもとに選挙人名簿を調製し、選挙人の登録、抹消、表示(定時登録、選挙時登録、在外選挙人名簿登録、その他)など選挙資格の有無を適正に処理することによって正確な選挙人を把握し、期日前投票および投票当日に円滑な事務を遂行する。また、選挙人名簿をもとに検察審査員や裁判員の候補者を選定し、名簿の一覧表を関係機関へ提供する。その後も、名簿を常に最新の情報に保ち、連絡調整をする。								
根拠法令等				公職選挙法、羽曳野市選挙管理委員会に関する規程、個人情報保護に関する法律				
事業開始時期				<input checked="" type="checkbox"/> 昭和 34 年開始 <input type="checkbox"/> 明確にはわからない <input type="checkbox"/> 平成 <input type="checkbox"/> 市制施行(昭和34年)以前より行っている		終了年度 平成 年度		
事業開始時からの状況変化				平成21年度に導入した選挙システムによって、より効率的に正確な選挙人名簿登録を行えるようになった。平成15年に個人情報に関する法律が施行され、個人情報の取扱いが、より厳格になった。				
市民や議会の要望								
実施手法				<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 補助金・助成金 <input type="checkbox"/> その他( )				
委託先				<input type="checkbox"/> 市外郭団体委託 名称( ) <input type="checkbox"/> 民間委託 <input type="checkbox"/> その他		委託内容		

区分		21年度(実績)	22年度(実績)	23年度(見込み)
事業費【1】(千円)		126	0	0
人件費【2】(千円)		1,755	1,497	1,425
職員数	正規職員	0.22 人	0.18 人	0.17 人
	再任用職員	0.05 人	0.01 人	0.01 人
	嘱託職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	臨時職員	0.00 人	0.10 人	0.10 人
	超過勤務(参考)(時間)	0.00 時間	0.00 時間	0.00 時間
総事業費(【1】+【2】)【A】(千円)		1,881	1,497	1,425
財源内訳	国費(千円)			
	府費(千円)			
	市債(千円)			
	その他(手数料・使用料等)(千円)			
	一般財源(千円)	1,881	1,497	1,425
活動指標(事業の活動実績)【B】		21年度	22年度	23年度(見込み)
① 選挙人名簿調製回数	回	5	6	5
② 選挙人名簿登録者数	人	95,621	94,966	94,500
③				
活動単位当たりコスト(【A】/【B】①)		376,200 円	249,500 円	285,000 円
市民1人当たりコスト(【A】/人口)		16 円	13 円	12 円



成果指標	指標名	単位	指標設定の考え方	平成21年度		平成22年度		平成23年度	
				目標	実績	目標	実績	目標	実績
①	選挙人名簿に誤りがあった件数(式)	件	正確な名簿作成が行われていることを示す件数	0	0	0	0	0	0
				0	0	100.0%			
②	(式)								

市の関与の必要性	市の関与が必要な理由									評価	
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	必要性	分析・評価の説明
	法令上の義務	受益者が不特定多数	最低限の生活水準を確保	市民の不安を解消	社会的経済的弱者を対象	民間だけでは負担しきれない	民間だけでは供給不足	市の特色等を市内外へ発信	第三者にも受益がある		
○										有	公職選挙法に定められた事務事業である。

視点	分析のためのチェック点	はい			いいえ	該当なし	分析・評価の説明
		はい	いいえ	該当なし			
妥当性	市民ニーズが高い	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>			
	市民ニーズに比較してサービスの供給過剰となっていない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>			
	社会情勢の変化に対応している	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>			
	他市の水準と比較しても、対象範囲や水準を見直す必要がない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>			
	国・府の事業と重複していない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>			
	事業を休止、廃止した場合の影響度が大きい	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>			
	緊急性が認められる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>			
効率性	単位コストが適切である(経年、他市比較など)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		平成21年度に導入した選挙システムによって作業量が大幅に削減できたため、職員の作業は一部の個人情報の精査が主となっている。事業費も名簿用の用紙代のみであり、平成22年度は在庫対応できた。	
	受益者負担の割合は適当である	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>			
	人員を削減する余地がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			
	事業費を削減する余地がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			
	簡略化できる方法や手段がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			
	市の他事業と重複していない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			
	民間活力(民間委託、NPO、ボランティア、PFIなど)の活用について検討の余地がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			
有効性	上位の施策(目的)が明確である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		正確に選挙人名簿を整理し、把握することによって公正な選挙を行うことができる。	
	上位の施策(目的)への貢献度が高い事業である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			
	成果を向上させる余地がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			
	市民の視点にたってサービスが提供されている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>			
協働性	事業の企画、立案に市民が参加している	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>			
	事業の実施に向けて、市民と情報の共有が図られている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>			
	事業の実施について積極的に市民の意見を反映している	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>			
	事業の実施に市民の参加、協力が得られている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>			
達成度	成果指標の目標値は適正である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		正確な選挙人名簿を作成している。	
	成果指標の実績値は目標値以上である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			
	成果指標は前年度より向上している	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			

担当部局評価	総合評価	
	<input type="checkbox"/> 拡大・充実 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 方法改善 <input type="checkbox"/> 民営化・民間委託 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了	
	評価の理由	
	<p>1年間の選挙人名簿の登録回数、および裁判員や検察審査員の候補者選定は、法で定められており、その規定どおりに作成できている。なお、すでに選挙人名簿はシステム化され、問題なく遂行している。また、選挙権に関する一部の個人情報の精査は、職員が日々、名簿の確認や情報の収集をしており、継続して行う必要がある。</p> <p>今後に向けて(取組方針、具体的な改善改革案など)</p> <p>システム化されている作業も、職員が直接行う作業も、ともに正確な選挙人の把握に努めつつ、年々厳格になってきている個人情報の取扱いにも慎重を期していく。</p>	

行革本部評価	総合評価	評価理由・意見
	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大・充実 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 方法改善 <input checked="" type="checkbox"/> 民営化・民間委託 <input checked="" type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止・休止 <input checked="" type="checkbox"/> 完了	